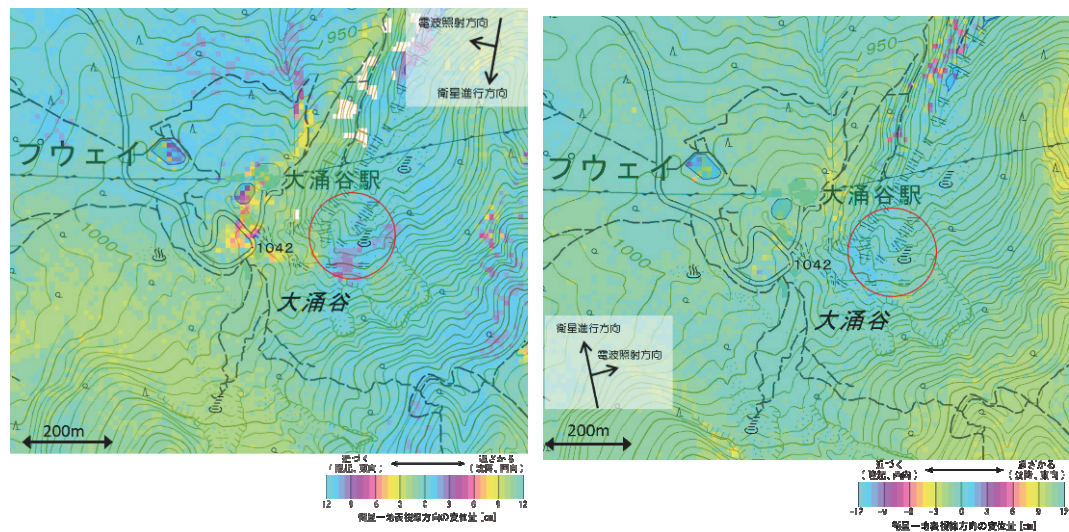


平成 2 7 年 8 月 1 0 日
国 土 地 理 院

「だいち 2 号」観測データの解析による
箱根山の大涌谷周辺における地殻変動

5 月上旬以降、大涌谷内の狭い範囲で、衛星に近づく地殻変動が継続していましたが、7 月以降はノイズレベルを超えるような変動は見られません。

【解析結果】



観測条件
衛星進行方向：南行
電波照射方向：右
入射角：43°
2015 年 7 月 2 日～2015 年 7 月 16 日

観測条件
衛星進行方向：北行
電波照射方向：右
入射角：43°
2015 年 7 月 10 日～2015 年 7 月 24 日

＜解析結果からわかること＞

- ・これまでの変動の範囲（赤枠）では、ノイズレベル※を超えるような変動は見られません。

今回の結果は速報値であり、今後より詳細な分析等により、結果が更新される場合があります。国土地理院では今後も継続的に地殻変動を監視していきます。

※ 干渉 SAR の精度は一般的には数 cm 程度とされています。また、衛星の観測条件が異なる場合は、同じ地殻変動であっても解析結果の見え方や数値に違いが生じます。

なお、これらの解析結果は国土地理院「大涌谷周辺（箱根山）の火山活動に関する情報」ページで公開しています。

(<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/bousaichousei/h27-hakoneyama-index.html>)